

サーチファンド・ジャパンによる (株)ネクストに対する事業承継投資について

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）、株式会社日本M&Aセンターホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：三宅卓）及びキャリアインキュベーション株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：荒井裕之）等が共同で設立した株式会社サーチファンド・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：伊藤公健）が運営するサーチファンド・ジャパン第1号投資事業有限責任組合（以下「当ファンド」という。）は、サーチファンド（注1）の仕組みで事業承継を目指す経営者候補（サーチャー）である高山恵史氏とともに、株式会社ネクスト（本社：埼玉県上尾市、以下「当社」という。）に対し、2023年4月に事業承継投資を実行し、引継ぎ期間を経て2023年10月より高山氏が当社の社長に就任しました。

当社はピッツァオーブンやベーカリー機器を中心とする業務用厨房機器の開発及び販売をする企業です。特に当社の電気式石窯ナポリピッツァオーブンは、省エネでありながら、薪窯に匹敵する焼きあがりを実現することから、全国のイタリアンレストラン、飲食チェーン、スーパー、ホテル等で採用されています。

サーチャーの高山氏は、事業の将来性、当社の技術力および自らの貢献可能性等を鑑み、当社の事業承継を強く希望し投資検討を推進してきました。高山氏が社長に就任し、更なる成長を目指した経営を開始しています。

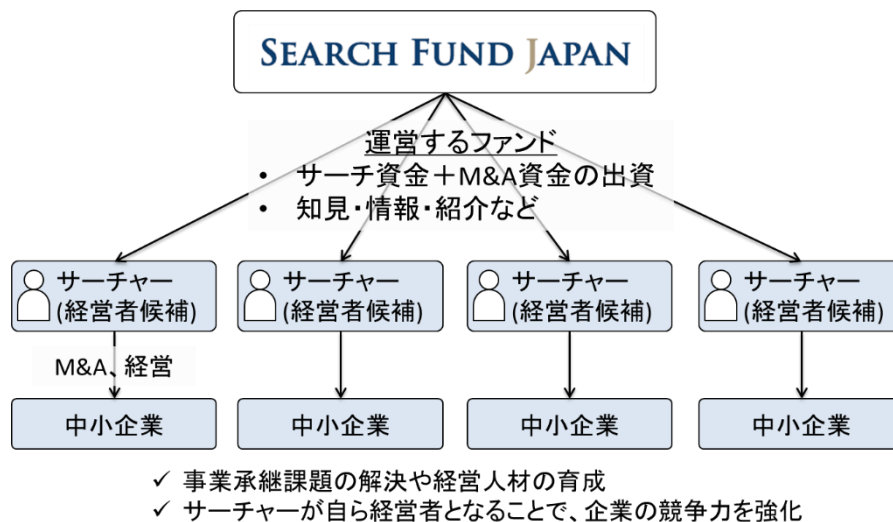
当ファンドによる出資は、中小企業の事業承継を契機とした経営人材の派遣等による経営革新を支援するものであり、DBJの「特定投資業務（注2）」の一環である「DBJ スタートアップ・イノベーションファンド（注3）」を活用いたします。

DBJは、今後とも「特定投資業務」を通じた成長資金に係る市場の発展や競争力強化に向けたお客様の取り組みを積極的にサポートしてまいります。

【高山恵史氏略歴】

ヨーロッパ系商社やグローバル企業において、産業機械の技術営業等に従事。また、自身で海外企業の日本市場進出支援を行う企業を立ち上げ、350社以上の海外企業等の日本国内における営業・マーケティング支援等を行う。2021年よりサーチャーとしての活動を経て、2023年4月に株式会社ネクスト取締役就任、2023年10月に代表取締役社長に就任。早稲田大学理工学部卒業、英国マンチェスタービジネススクール（MBA）修了。1976年埼玉県生まれ。

【ファンドスキーム概要】



(注1) サーチャーとは、サーチャーと呼ばれる個人が中小企業をM&Aして、自ら経営者として企業の再成長を実現させる仕組みです。サーチャーは、まずM&A候補企業の発掘/選定(=サーチャー活動)に必要な少額の活動資金を投資家から調達し、投資先企業が見つかった段階でM&A資金を調達する二段階目の資金調達を行います。当初の資金調達額を抑えるこの仕組みにより、実績の少ない若手経営者候補もM&Aを目指すことができ、投資家からみると低リスクで優秀な人材と投資先にアクセスできる可能性を得ることができます。

(注2) 民間による成長資金の供給の促進並びに地域経済の活性化及び我が国企業の競争力の強化を図るため、国からの一部出資(産投出資)を活用して、成長資金を時限的・集中的に供給する業務です。

(注3) 「特定投資業務」において、スタートアップの創出・育成、イノベーションエコシステムの構築等に向けた取り組みを推進するため設置した資金枠です。

【お問い合わせ先】

企業投資第3部 電話番号 03-3244-1351